

入域観光客統計概況

－平成17年1月分－

沖縄県観光リゾート局

1月の入域観光客数は392,400人。
・前年同月比は+3.5%(+13,200人)で、同月の過去最高記録となった。

1. 国内外別入域状況

国内：388,100人 前年同月比+ 5.6% (+20,600人)
海外：4,300人 前年同月比△ 63.2% (△7,400人)

2. 主要航路別入域状況

東京	173,300人	前年同月比 + 8.7%	(+13,900人)	構成比	44.2%
阪神	69,300人	前年同月比 + 4.4%	(+2,900人)	構成比	17.7%
福岡	52,600人	前年同月比 △ 0.4%	(△200人)	構成比	13.4%
名古屋	36,500人	前年同月比 +15.9%	(+5,000人)	構成比	9.3%

3. 概況と見通し

1月の入域観光客数の概況としては、国内客については、離島観光が好調であったこと、マスコミ等による沖縄の露出拡大などにより、大幅に前年を上回った。特に、主要路線である東京路線と名古屋路線では全体の伸び率を上回る伸長となった。

外国客については、昨年1月であった旧正月が本年は2月となっているため、空海路とも前年を下回った。

今後の見通しとしては、国内客については、プロ野球キャンプなどの報道による沖縄の露出拡大、航空路線の増便（名古屋路線と福岡路線の各1便増）、修学旅行の増加が見込まれること、免税ショッピングを組み込んだ商品販売の本格化が期待されること、中部国際空港の開港等による旅行市場の活性化などにより、好調に推移することが見込まれる。

外国客については、2月は旧正月の長期休暇に合わせたチャーター便の運航等により前年を上回り、3月以降についても、愛知万博開催期間中のノービザを活用した誘客が期待されるほか、IDB総会の開催により前年を上回るものと見込まれる。

担当：観光企画課 久保田
TEL 098-866-2763
FAX 098-866-2767

(財) 沖縄観光コンベンションビューロー及び県各事務所のコメント (要旨)

1. 国内

東京事務所 (関東地区)

- 1月は、各旅行社が例年より早めに商品造成に取り組み、積極的な販促活動を展開したことにより旅行需要の喚起が図られ、個人型フリープラン商品やメディア商品を中心に好調に推移した。今後も、各旅行社の予約状況は前年を上回っており、入域観光客数は好調に推移するものと予想される。

大阪事務所 (阪神地区)

- 根強い離島人気や台風等による旅行手控えの反動、沖縄の露出頻度が高いことなどにより、入域観光客数は増加となった。
- プロ野球キャンプや卒業旅行などの増加要因が見込まれるほか、中部国際空港の開港や愛知万博の開幕などにより旅行マインドは上向くものと期待される。

福岡事務所 (九州・山口地区)

- 1月は、年末年始の日並びが悪かったことに加え、韓流で勢いのある韓国をはじめ、中国や香港などが好調であったため、一般団体やエスコート型商品が伸び悩み、僅かながら前年を下回った。
- 2月以降の見通しとしては、プロ野球キャンプなどマスコミによる沖縄の露出が他の観光地と比べ特段に高く、沖縄人気が続くこと、新潟中越地震やスマトラ沖地震に伴う津波などから、観光地の選択に安全を重視して沖縄を選ぶ傾向も見られることから、個人型フリープランを中心に好調に推移するものと思われる。

名古屋事務所 (沖縄県) (名古屋地区)

- 周遊型ツアーが好調に推移したことや沖縄人気の継続により、入域観光客数の大幅な増加となった。また、北海道や九州、海外を含めて好調であり、他の地域より好景気であることによる観光市場活性化も増加の要因である。
- 2月以降も好調に推移するものと思われるが、セントレア中部国際空港開港による海外との競合、愛地球博の影響が懸念される。

北海道観光・物産情報センター (北海道地区)

- 現在の沖縄需要は、JAL沖縄キャンペーンの効果などにより上昇傾向にあり、プロ野球キャンプによるメディアの露出拡大や各旅行社の販促などにより、当面順調に推移するものと思われる。

2. 海外

台北事務所 (台湾地区)

- 昨年1月にあっていた春節 (旧正月) が本年は2月になったこと、スマトラ沖地震に伴う津波による出国マインドが大きく冷え込んだことにより、1月の入域観光客数は減少となった。
- 2月については、春節休暇に合わせたチャーター便6便の運航、月末の3連休、OCVBマスコミ招聘事業による旅行需要の掘り起こしなどにより、増加が見込まれる。

韓国事務所 (韓国地区)

- 昨年1月であった旧正月の連休が本年は2月になったことや、韓進観光と現代ドリームツアーが2月に実施するチャーターツアーに旅行需要が集中されたことなどにより、1月の沖縄への送客は前年を下回った。